

CE F 2026 分科会

「就労選択支援の最前線を探る

～『就労支援のためのアセスメントシート』の活用と効果について～

■ 日時

2026年3月15日（日） 10:00～11:45

■ テーマ 就労選択支援の実際

■ プログラムの概要

この10月よりスタートした、就労選択支援事業。その支援プロセスは①作業場面等を活用したアセスメント②多機関連携によるケース会議③アセスメント結果の作成④事業所等との調整です。どのプロセスも就労支援における専門性が求められています。またこの事業は、本人の可能性を引き出すほかに、地域を醸成する役割も担っているといっても過言ではありません。様々な取り組みが各地域で始まる中、今事業の軸となるアセスメントの専門性やそのあり方についても、関心を集めているところです。どのような様式が効果的か、地域で統一するべきかなど、アセスメントシートについても地域で議論されているのではないのでしょうか。

今回の分科会では、アセスメントの整理を行うためのシートとして推奨されている JEED の『就労支援のためのアセスメントシート』の活用方法や活用した事例などをご紹介します。アセスメント結果の深め方やアセスメントの視点について議論したいと思います。

■ 内容と当日のながれ

時間	内 容 (合計 105分)	担当・発表者
10:00～	分科会の趣旨や流れの説明	司会：ジョブジョイントおおさか 星明 聡志 氏 助言：厚生労働省 障がい福祉課 就労選択支援専門官 鈴木 大樹 氏
10:10～	話題提供①（25分） 「就労支援のためのアセスメントシート」の活用方法について	独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 職業総合センター 武澤 友広 氏
10:35～	話題提供②（20分） 「発達障害・精神障害のある方への活用事例」	社会福祉法人 加島友愛会 Link 玉城由美子 氏
10:55～ 11:15	話題提供③（20分） 「知的障害のある方への活用事例」	社会福祉法人 清流苑 角 智宏 氏
11:15～ 11:45	意見交換・ディスカッション	登壇者全員